

## 2018 川崎港トライアスロン in 東扇島大会

# 競技運営マニュアル

【審判用】

第 1.2 版

作成者	陣川 学士
作成日	2018年10月8日
最終更新日	2018年10月19日

## 目次

2018 川崎港トライアスロン in 東扇島大会 .....	1
目次 .....	2
はじめに .....	3
集合場所／時間 .....	3
服装／持ち物 .....	3
注意事項 .....	4
1. 審判員としての心得 .....	4
2. 緊急時の対応 .....	4
審判団の担当業務 .....	5
1. 審判員共通事項 .....	5
2. 審判長 .....	5
3. スイム .....	5
4. バイク .....	6
5. ラン .....	6
6. トランジション .....	6
7. フィニッシュ .....	7
競技カテゴリ／距離／タイムスケジュール .....	8
1. 競技カテゴリ／参加人数／レースナンバー .....	8
2. 距離／周回数 .....	8
3. タイムスケジュール .....	9
競技規則(ローカルルール) .....	11
1. 全般 .....	11
2. スイム .....	11
3. バイク .....	11
4. スイム .....	11
5. トランジション .....	12
6. フィニッシュ .....	12
7. その他大会ルール .....	12
会場レイアウト .....	13
1. 大会本部周辺レイアウト、選手駐車場 .....	13
2. 大会本部拡大図 .....	14
コース全体図 .....	15
1. キッズ(低学年) .....	15
2. キッズ(高学年) .....	16
3. ジュニア(中学生)、トラガール .....	17
4. エンジョイディスタンス、高校生 .....	18
5. オリンピックディスタンス .....	19

### ■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

## はじめに

第11回川崎港トライアスロン in 東扇島兼第5回川崎ジュニアトライアスロン大会の競技運営をお引き受けいただきありがとうございます。選手参加案内と併せて、必ず事前に内容をご確認下さいますようお願いいたします。

技術代表:陣川 学士

## 集合場所/時間

### ■大会前日 10月20日(土)

- ・時間 :10:00(TL/TD/aTD/HR 及び各チーフ、サブチーフ、一部メンバー)
- ・場所 :大会本部前

### ■大会当日 10月21日(日)

- ・時間 :05:30(TL/TD/aTD/HR 及び各チーフ、サブチーフ)
- :06:00(審判員(TO))
- ・場所 :大会本部前

遅れる場合は必ずご連絡をお願いいたします。

大会本部(杉浦 博) :070-3236-2277  
技術代表(陣川 学士) :090-2527-1231 (jingsenn3104@gmail.com)

## 服装/持ち物

■審判員ポロシャツ(白黒)に 黒のスラックスまたは半ズボンを着用。ポロシャツをお持ちでない方はマーシャルベスト(ベストをお持ちでない方には県連合より貸与)を着用。実行委員は、青色 KANAGAWA ポロシャツも可。

- サングラスは、色の薄いものは使用を認める。
- ルールブック、審判員資格証、筆記用具は必ず持参すること。
- ホイッスル、イエロー/レッドカードをお持ちの方は持参すること。
- 雨具は透明レインコート等を準備(傘は不可)。

## 注意事項

### 1. 審判員としての心得

- 審判員は尋ねられる。**(毎年周回不足によるDSQが発生。コース/周回数確認を促すこと)**  
⇒レース開始時間、スイム・バイク・ランの周回数、トイレ・更衣室・コインロッカー等の場所、バイクピックアップ時間等答えられるよう。選手最終案内は必読。
- 審判員は見られている。  
⇒挨拶は率先して行いましょう。審判員一同様々なポイントで丁寧に解り易く競技者に接することを心がけてください。業務以外の写真撮影は禁止です。
- 持ち場で起こり得ることを事前にシミュレーション。  
⇒選手が転倒した場合、コースミスをした場合等持ち場で起こり得ることを想定し、対応を考えておく。
- 持ち場のボランティア、警備員と意思の疎通を図る。
- ボランティアの集合時間は7時30分。各パートチーフは、集合場所からボランティアの方々を引率し、配置場所と業務内容の説明をすること。
- 競技会場は貸切りではありません。一般の方も利用されます。協力をお願いするというスタンスで一般の方と接してください

### 2. 緊急時の対応

- 安全は全てに優先します。傷病者を発見したら、他の競技者への2次災害防止にも配慮し、様態の確認傷病者の搬送を行ってください。傷病者が意識／呼吸のない場合は、直ちに119番通報し大会本部へ無線連絡。それ以外の傷病者を発見した場合も、大会本部に連絡しその指示に従って対応してください。無線がない場合は、チーフかサブチーフまで連絡してください。

大会本部(杉浦 博)

:070-3236-2277

## 審判団の担当業務

### 1. 審判員共通事項

#### ■ミーティング関連

- 1) 大会前 TO・ミーティング参加。
- 2) 競技終了後 TO・ミーティング参加、審判結果報告。

#### ■運営関連

- 1) 配置に付きましたらコースの設営状況を確認し、必要に応じて競技実施の観点からコーンや案内板などのセッティングをしてください。

#### ■競技関連

- 1) 注意／警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に時間と場所を詳細に記録する。審判長に報告し裁定を待つ。
- 2) 計測はアンクルバンドでおこないます。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
- 3) リタイア時の対応は、レースナンバーと氏名を確認しアンクルバンドを回収する。大会本部に無線もしくは携帯でレースナンバーをリタイア理由と共に報告し、のちにアンクルバンドを返却する。
- 4) JTU 競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。

### 2. 審判長

- 1) 審判団統括
- 2) TO・ミーティングの招集と統括
- 3) 競技開始前の競技説明
- 4) スターター
- 5) 競技記録の確認及び承認。選手を呼んで直接確認。
- 6) TO・ミーティングでの競技規則違反者裁定(警告／失格)と公表

### 3. スイム

- 1) 競技開始前の水温・気温計測と報告(7時00分。掲示板にて計測報告)
- 2) アンクルバンド配布、ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導
- 3) 入水選手人数確認(計測用アンクルバンド着用の確認)⇒人数確認はカウンターでチェック
- 4) 選手レースナンバー(腕または手の甲)及びスイムキャップ着用確認
- 5) スタート時フライングチェック
- 6) コーナー部ショートカットのコントロール
- 7) 出水選手人数確認(リタイア選手、タイムオーバー選手の確認)
- 8) トランジションエリアまでの陸上コース監視(観客のコントロール)
- 9) スイム競技審判

**※水中での活動となる前提で、水着、ウェットスーツや、ゴム足袋等を用意する事。**

**※スイムスタート会場近辺の砂浜に貝殻や浮遊ゴミがあるため、事前に竹ぼうき等で清掃する事。**

**※キッズ及びジュニアのコース作りは極力、牡蠣/貝類が少ないエリアを選択する事。**

## 4. バイク

- 1) バイク先導
- 2) 危険個所での選手誘導
- 3) 危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック
- 4) 体調不良およびリタイヤ選手の確認
- 5) 最終選手の確認
- 6) バイク競技審判

※先導及び最後尾担当の審判員は、バイクとヘルメットを用意すること。

※競技開始前にコース路面状況の確認をお願いします。竹ぼうき等でガラス片やごみの清掃、また危険個所はコーン/テープ等で養生し注意喚起に努めること。

※昨年キッズ高学年のレースの際に、トップ2名に関してコンピュータ周回データとの相違の為、ビデオで周回確認したという事例が発生。可能であればキッズ先頭先導を。

## 5. ラン

- 1) ラン先導
- 2) 選手、観客の誘導
- 3) 折り返し点周回チェック
- 4) 競技選手のレースナンバー表示の注意
- 5) 最終選手の確認
- 6) 体調不良およびリタイヤ選手の確認
- 7) ラン競技審判

※先導及び最後尾担当の審判員は、バイクとヘルメットを用意する事。

※ランコースの海岸芝生エリアは観客と選手が近いため十分注意を促すこと。

## 6. トランジション

- 1) 許可者以外のエリア立入禁止
- 2) エリア内でのバイク乗車禁止
- 3) ヘルメットの確認(規定外のヘルメット使用していないか)
- 4) ヘルメット・ストラップの着用チェック
- 5) レースウエア及びレースナンバー表示の注意
- 6) ペットボトル装着チェック(専用ゲージを除く)
- 7) バイク乗車ライン/降車ラインでの注意
- 8) 体調不良、リタイヤ選手の確認
- 9) リレー部門の選手引き継ぎの監視
- 10) バイクピックアップ時のレースナンバー確認

※原則としてトランジション内の出入は選手に限定すること。特にキッズのレースの際に父兄及び応援者の立ち入りを禁ずること。

## 7. フィニッシュ

- 1) 着順判定(フィニッシュライン上)
- 2) 周回数チェック(輪ゴムの数を確認)
- 3) 「レースナンバーを正面」「サングラスはずす」の指示
- 4) フィニッシュ選手人数/タイムオーバー選手の集計
- 5) アンクルバンドの回収確認

## 競技カテゴリ／距離／タイムスケジュール

### 1. 競技カテゴリ／参加人数／レースナンバー

カテゴリ	人数		レースナンバー	スイムキャップ
キッズ 1-3 年	51		801 - 851	水色
キッズ 4-6 年	53		901 - 953	黄色
ジュニア	18		751 - 768	ピンク
トラガール	5		701 - 705	水色
高校生	4		501 - 504	ピンク
エンジョイ	80		505 - 584	黄色
エンジョイ・リレー	6		601 - 606	
オリンピック (1W)	480	170	1 - 170	水色
オリンピック (2W)		170	171 - 340	ピンク
オリンピック (3W)		140	341 - 480	黄色
オリンピック・リレー	14		481 - 494	黄色

### 2. 距離／周回数

カテゴリ	合計	スイム		バイク		ラン	
キッズ 1-3 年	1.55km	50m	50m 片道 1 本	1km	1km 1 周	500m	500m 1 周
キッズ 4-6 年	3.1km	100m	50m 往復 1 本	2km	1km 2 周	1km	1km 1 周
ジュニア	7.2km	200m	100m 往復 1 本	5km	5km 1 周	2km	2km 1 周
トラガール	7.2km	200m	100m 往復 1 本	5km	5km 1 周	2km	2km 1 周
高校生	25.4km	400m	100m 往復 2 本	20km	5km 4 周	5km	2.5km 2 周
エンジョイ エンジョイ・リレー	25.4km	400m	100m 往復 2 本	20km	5km 4 周	5km	2.5km 2 周
オリンピック オリンピック・リレー	51.5km	1500m	500m 周回 3 周	40km	5km 8 周	10km	2.5km 4 周

### 3. タイムスケジュール

スケジュール	時間	
大会前 TO・ミーティング	6:00 - 6:15	
会場設営	6:15 - 8:30	
【選手】 駐車場ゲートオープン	7:15	
ボランティアスタッフ集合(パートチーフ引率)	7:30	
【選手】 受付	7:45 - 8:45	
【選手】 キッズ向け選手説明会(日本語・英語)	8:45 - 8:50	
【選手】 開会式/競技説明会(日本語・英語)	8:50 - 9:05	
トランジションチェックイン(キッズ、ジュニア)	7:45 - 8:45	
トランジションチェックイン(キッズ、ジュニア以外) ※キッズ、ジュニア競技中を除く	7:45 - 9:45	
競技	招集	スタート - 終了見込
キッズ 4-6 年	9:05	9:15 - 9:35
キッズ 1-3 年	9:10	9:25 - 9:42
ジュニア	9:20	9:35 - 10:10
トラガール		
高校生	9:45	10:00 - 11:55
エンジョイディスタンス		
エンジョイディスタンスリレー		
※キッズ～トラガール表彰式	10:20 - 10:40	
オリンピックディスタンス(1W)	10:25	10:40 - 14:25
オリンピックディスタンス(2W)	10:55	11:10 - 14:55
※キッズ～トラガールバイク引き取り	11:30～12:00(予定)	
オリンピックディスタンス(3W)	11:25	11:40 - 15:25
オリンピックディスタンスリレー		
※高校生～エンジョイバイク引き取り	12:40～13:40(予定)	
※全選手バイク引き取り	14:20～(予定)	
※表彰式・閉会式	15:25 - 15:55	
競技終了後 TO・ミーティング(全体)	15:40(予定)	

## ※参考「第1回川崎港オープンウォーターin 東扇島」タイムスケジュール

スケジュール		時間
【選手】受付		7:45 - 11:30
【選手】競技説明、開会式(@スイムスタート付近)		12:00 - 12:15
【選手】第1R招集		12:15 - 12:25
競技		スタート - 終了見込
	男子(第1R)	12:30 - 12:48
	女子(第1R)	12:31 - 12:52
	男子(第2R)	14:00 - 14:18
	女子(第2R)	14:01 - 14:22
※表彰式 (@スイムスタート付近)		14:40 -

## 競技規則（ローカルルール）

■本大会は(公社)日本トライアスロン連合競技規則および以下のローカルルールが適用されます。

### 1. 全般

■アクションカメラ(GoPro 等)を着用してレースに出場することはできない。バイクへの装着も不可。

### 2. スイム

■スイムでは、支給されたスイムキャップを必ず着用(OWS大会は、スイムキャップの配布無し)

■足ひれ、パドル等の推進補助具の使用は禁止

■オリンピックディスタンス(同リレーも含む)では必ずウェットスーツを着用

■危険回避および体調保全のため、コースロープにつかまり小休止するは可能。ただし歩いたりコースロープ等をつかんで勢いをつけるなどは禁止。

■救助を必要とする場合は、競技を停止し、片手を頭の上で振り、声を出して救助を求める。

■スイムスキップはリレー競技のみ許可する

### 3. バイク

■レースナンバーは背面に表示すること。ずれている場合、見づらい場合等は直させてください。

■前空き前ファスナー付ウェアの着用は可ですが、前ファスナーを下げた状態のまま競技を行うことはできません。発見した場合はファスナーを上げさせてください。

■ヘッドフォンやイヤホンを装着したまま、競技を行うことは禁止されていますので、見つけた場合は、使用しないよう指導してください。

■小中学生の DH バーの装着は禁止。

■バイクは、エイドステーション無し

■ドラフティングゾーンは 10m x 道幅。悪質な場合は審判長に報告して裁定。

■今回バイク試走は無し。選手への説明は「道路占有許可が…」とする

■スマートフォンのバイクへの取り付け／携帯は不可。

### 4. スイム

■ランでは、上下ともウェアとシューズを着用すること。上下半身とも裸禁止です。発見した場合は着用させてください。

■シューズを履かずに裸足のまま競技することはできませんので、発見した場合はシューズを履かせてください。

■レースナンバーは正面に表示すること。ずれている場合、見づらい場合等は直させてください。

■前空き前ファスナー付ウェアの着用は可ですが、前ファスナーを下げた状態のまま競技を行うことはできません。発見した場合はファスナーを上げさせてください。

■刺青(タトー)は、競技中露出させないようウェアで全て隠すよう指導してください。手首まである場合などは、長袖のウェアで隠して競技をさせてください。ワンポイントのタトーもテーピング等で見えないように工夫させてください。(選手への参加案内には明記されていませんので出来るだけお願いしてください)

■ヘッドフォンやイヤホンを装着したまま、競技を行うことは禁止されていますので、見つけた場合は、使用しないよう指導してください。

## 5. トランジション

- ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締め、フィニッシュ後はバイクを掛けてからストラップを外す。
- トランジションエリア内はバイク乗車禁止。
- 選手のバイクが乗車ラインを越えた後に、片足が乗車ラインを越えて着地してから乗車し、選手のバイクが降車ラインの手前において、片足が降車ライン手前に着地してから降車する。

## 6. フィニッシュ

- 着順は、計測チップがフィニッシュライン上に達した瞬間とする。
- ただし、複数の競技者が同時にフィニッシュする場合は、TO が判定をおこなう。(競技者の胴体の一部がフィニッシュラインを通過した瞬間を判定)
- 着順記録はフィニッシュゲートを通過した順にレースナンバーを記録用紙に記載する。
- タイム計測で同時フィニッシュにおける同着タイムがあった場合には着順記録にて着順を確認できることとする。
- リタイアした選手が確認できた場合に同記録用紙にレースナンバーを記載することが望ましい。
- FINISH ラインを通過した選手はその時点で正式タイムとし、いかなる場合も戻ることはいない。

## 7. その他大会ルール

- 荷物預かりは車の鍵のみ(大会本部)
- 貴重品預かりは無し
- 基本的には、荷物は個人で管理する。どうしても荷物を置く場所がないと選手から問い合わせがあった時のみ、トランジションの隅の荷物置き場に誘導する。大会側で責任は負えない旨説明する。

## 会場レイアウト

### 1. 大会本部周辺レイアウト、選手駐車場

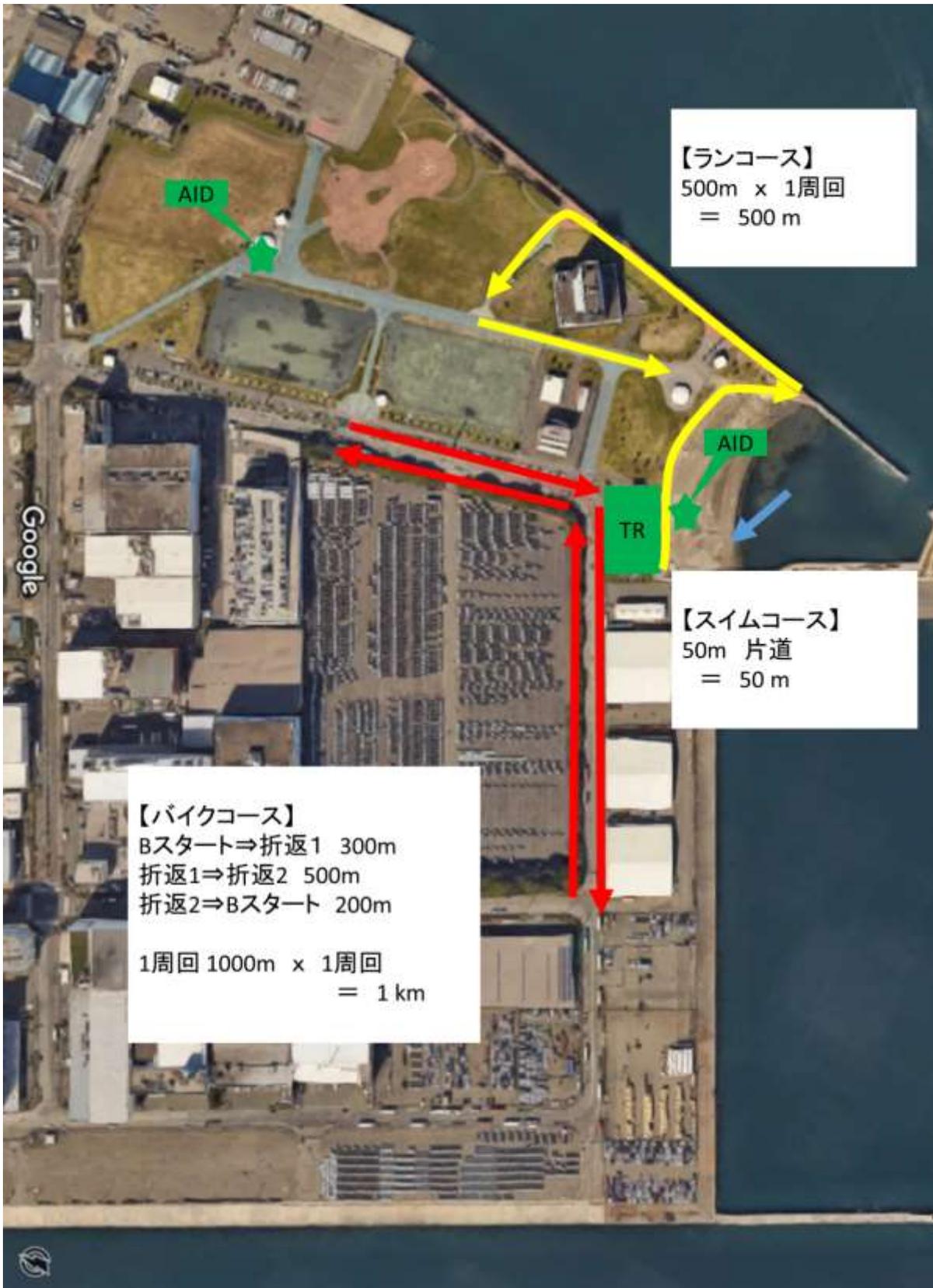


## 2. 大会本部拡大図

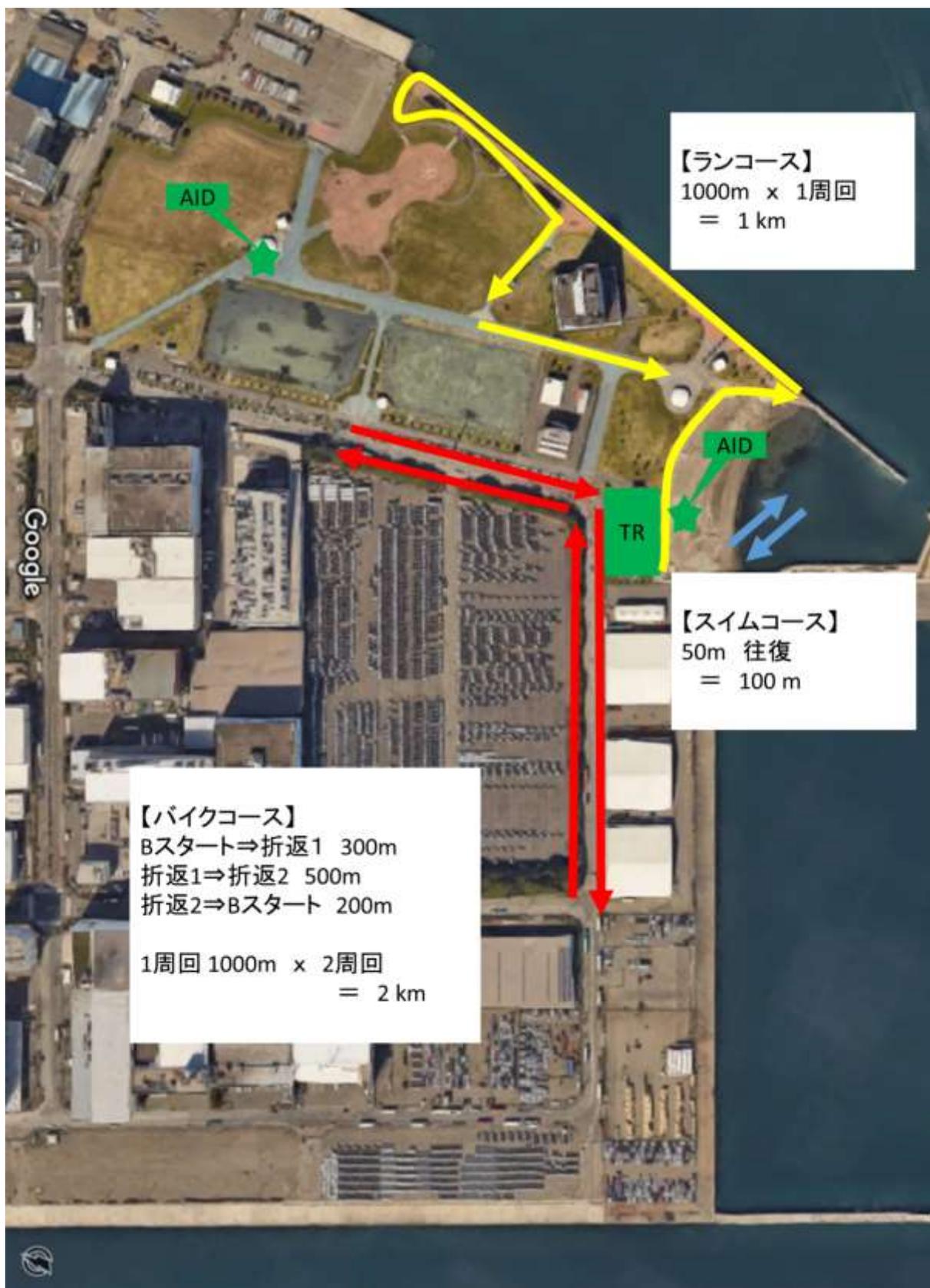


## コース全体図

### 1. キッズ（低学年）



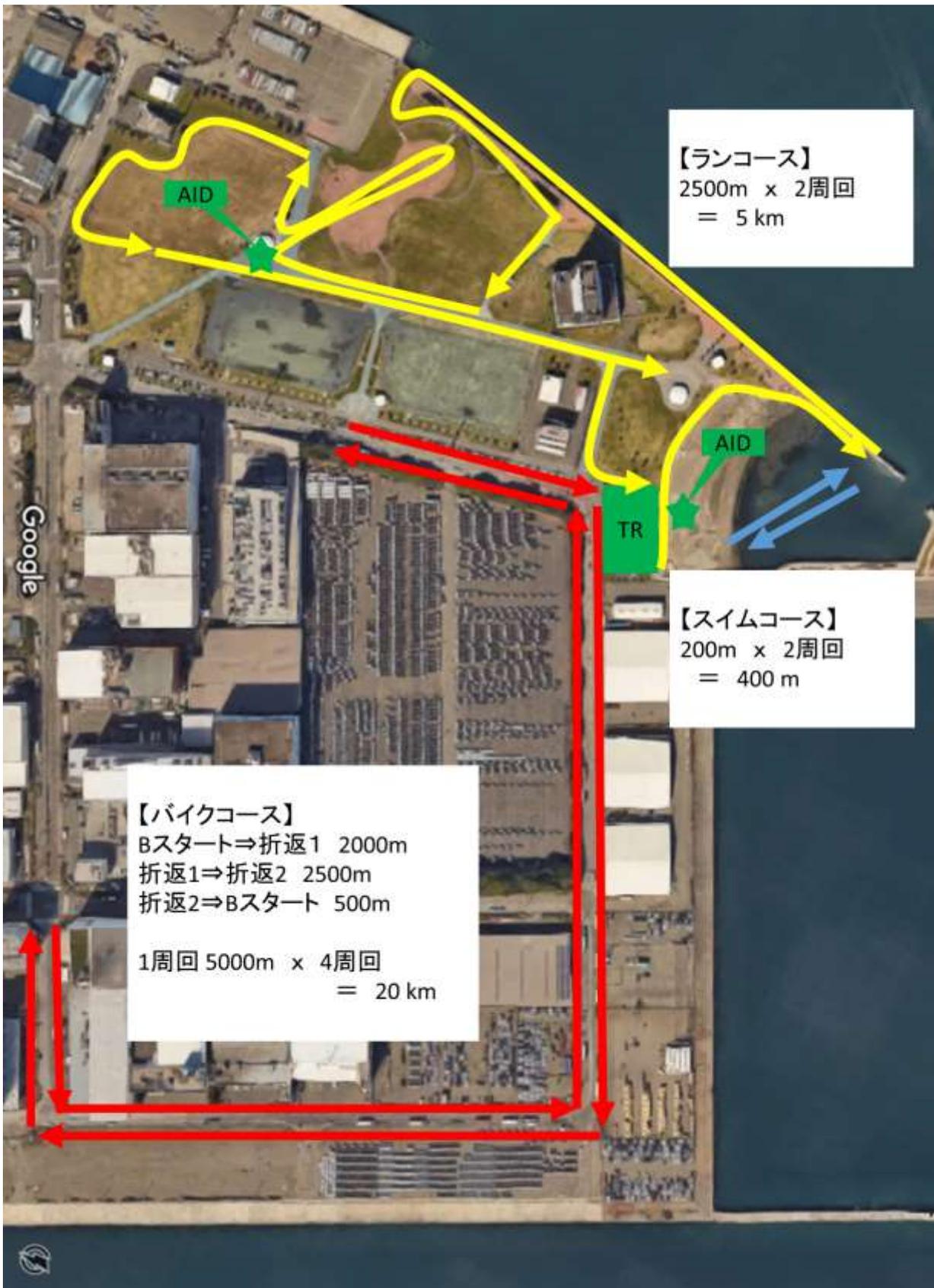
## 2. キッズ (高学年)



### 3. ジュニア（中学生）、トラガール



#### 4. エンジョイディスタンス、高校生



## 5. オリンピックディスタンス

